

体力測定の要領について（R5年度用）

※ 生年月日〔今年誕生日がきての年齢です。〕

2005年	18歳	2006年	17歳	2007年	16歳
2008年	15歳				

① 身長

裸足となり、両足先を3～4cm開いて立つ、踵、背、臀部を尺柵につける。両手を自然に下げ、頭部を正しく保つ。目盛りは検者の目の高さで、被検者の頭頂部と水平にして読む。

② 体重

身体を動かさず台秤の中央部に立つ。食事ごとに増すので朝食前に計測する。

③ 3回跳

コートのサイドラインの外側に両足先を揃えて立つ。全身の屈伸を使って連續3回向こう側のライン目がけて両足跳びをし、最後の着地の踵の位置を決める。最初の足先から最後の着地の踵までの距離を測る。3回実施して遠い距離の値をとる。ジャンプの途中休まず連續的に行うこと。

④ 9m3往復

コートのサイドライン上にバレーボールを3個並べる。被検者は、ボールを置いてある反対側のサイドラインに両足先を揃えて立つ。合図でスタートし、ボールを1個取り、スタートラインに折り返し、ライン上にボールを置く。これを3回繰り返し、最後に3個目のボールをスタートラインに持ち帰って床上につけるまでの秒数を計る。ボールは投げてはいけない。休みを入れ3回繰り返し、ベストタイムを記録する。3人位同時に行わせ競争させるとよい。

※ 片手指高・両手指高・SJ・BJ・RJは合宿当日測定します。